

低燃費+低排出ガス性能の向上のために

SUBARUは、力強い走りや燃費性能、低排出ガス性能を両立するための取り組みを積極的に行っています。

○エンジンの高効率化、パワートレインの最適化、軽量化

○SI-DRIVE等、低燃費走行へとドライバーを導く装備の搭載

燃費基準達成レベル	平成27年度燃費基準+20%達成	1.6STI Sport EyeSight
	平成27年度燃費基準達成	2.0STI Sport EyeSight
排出ガス認定レベル	平成17年基準排出ガス75%低減	全車

車室内VOC*の低減

鼻、のどなどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒド、トルエン等の揮発性有機化合物を低減するために、車室内の部材や接着剤を見直すことで、その揮発性を抑制しました。また、厚生労働省の定めた13物質の室内濃度指針値を下回るレベルとし、車室内の環境に配慮しました。

*VOC=Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物)

生産における環境負荷の低減

SUBARUは、工場から排出される廃棄物をゼロレベルにする「ゼロエミッション工場」化をすすめています。また、生産における省エネルギー化、水使用量の低減など、環境に優しいクルマづくりをすすめています。

リサイクル性の向上

リサイクル性に優れたPP材を内外装部品に積極的に使用しています。

■ 環境仕様書

		レヴォーグ	
グレード名		1.6STI Sport EyeSight	2.0STI Sport EyeSight
車両型式		スバル・DBA-VM4	
エンジン	エンジン型式	FB16	FA20
	総排気量(cc)	1599	1998
	種類	1.6L DOHC 16バルブデュアルAVCS 直噴ターボ“DIT”	2.0L DOHC 16バルブデュアルAVCS 直噴ターボ“DIT”
	燃料種類	無鉛レギュラーガソリン	無鉛プレミアムガソリン
駆動装置		AWD(常時全輪駆動)	
変速機		リニアトロニック	スポーツリニアトロニック
車両重量(kg)		1560	1570
燃料消費率	燃費値(km/L) (国土交通省審査値)◆	16.0	13.2
	CO ₂ 排出量(g/km)	145	176
	平成27年度燃費基準達成レベル	+20%達成	達成
排出ガス	適合規制		平成17年規制
	低排出ガス車認定レベル		平成17年基準75%低減
	試験モード		JC08CH
	基準値	CO(g/km)	1.15
		NMHC(g/km)	0.013
NOx(g/km)		0.013	
騒音	適合規制		平成10年規制
	加速騒音規制値(dBA)		76
エアコン冷媒の種類(GWP値 注1)/使用量		代替フロンHFC134a(1430 注2)/475g	
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)	
環境負荷物質の削減	鉛 *1	自工会2006年目標達成(96年時点の1/10以下)	
	水銀 *2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)	
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
リサイクル	リサイクルし易い材料の使用	バンパー、インパネ、ドアトリム等にリサイクルし易い熱可塑性樹脂を多用	
	再生材の使用	一部の樹脂部品に市場回収リサイクル材を、防振防音材に衣類縫製端材・故紙を再利用	
	材質表示	100g以上の樹脂部品、200g以上のゴム部品に材質表示	
環境への取り組み	解体性を考慮した設計		リヤゲートの取り外し容易化、バンパーの材質を取り外し前に確認できる位置に表示
	使用部品		電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等
	鉛		全廃済み
	水銀		全廃済み
	六価クロム		全廃済み
カドミウム		全廃済み	

注1:GWP=Global Warming Potential (地球温暖化係数)

注2:改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。

◆燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます。

◆燃料消費率はインテリジェントモード時の数値です。

■自工会目標適用除外部品 *1:鉛/バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、HIDヘッドランプ(交通安全上必須な部品の極少量使用を除外) ■CO₂排出量は燃費からの換算値です。

■ リサイクル料金表

●自動車リサイクル法により、下表のリサイクル料金が別途必要になります。

●リサイクル預託金を預託済みの自動車を、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。

車種	リサイクル預託金				資金管理 料金	合計
	シュレッダーダスト 料金	エアバッグ類 料金	フロン類 料金	情報管理 料金		
全車	9,780円	1,900円	1,800円	130円	290円	13,900円